



## 今年もお世話になりました～良いお年を

今年もあと一週間ほどになりました。今年は暑い時期・温かい時期が長く、「冬が来たな」と実感するのがとても遅かったように感じます。さて、4月から、子供たちは大きなけがや病気、事故等もなく、無事に過ごせました。そして、いくつもの大きな行事や学級での学びを経て、更に「やさしく・かしこく・たくましく」成長してきたように思います。これも、保護者の皆様や地域の皆様の支えがあつてのこと。心より感謝申し上げますとともに、来年も、皆様が健康で安全に過ごせますよう祈念申し上げます。

皆様、どうぞ良いお年をお過ごしください。



# 前途洋々

## 火災避難訓練をより実践的に・・・延期していた避難訓練を実施しました

毎年実施している火災避難訓練ですが、今回はより実践的な訓練にするため、事前指導を十分行ったあと、時刻を知らせずに、適切に避難できるかどうかを検証しました。大切なのは、火元がどこか理解し、適切なルートを通して決められた集合場所に落ち着いて移動すること。このとき、子供たちはどこにいるのかわかりません。このことによって、様々な課題を洗い出すという目的もありました。予定では、11月25日(火)に実施するはずだったのですが、天候が悪く、12月18日(木)に延期していました。

さて、まずは、落ち着いて放送が聞けるかどうか心配でした。火元がどこか認識するためです。そして、一人残らず適切なルート取りをし、避難場所である砂場に逃げられるかどうか心配でした。三角分署の署員の皆様にもおいでいただき、指導・講評をいただきましたが、「今日、どこから火が出たか分かりますか」との問いかけに、一斉に「家庭科室」と答えていましたので、放送はきちんと聞くことができました。また、いつもの訓練より真剣な表情のように感じられましたし、まだ集合場所に来ていない友だちを心配する様子がありました(一斉・予告ありの訓練では見られない光景です)。放送から避難終了まで2分30秒ほどだったとのことで、避難の状況としてはほぼ100点に近い、とお話でした。さらに、注意すべき点についてもお話がありました。それは、階段やスロープを使って避難する場合、周囲の人と間隔をつめすぎると足もとが見えにくくなるということです。空気の乾燥のせいか、最近全国的に大きな火災のニュースが後を絶ちません。私たちも、いつ巻き込まれるかわかりません。決して「他人事」にせず、ご家庭でも話題にいただけたらありがたいです。

